

2010年10月26日

同志社大学フォーミュラプロジェクト

10月活動報告

支援者様へ

秋冷の候、ますますご繁栄の事とお喜び申し上げます。平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、同志社大学フォーミュラプロジェクト（以下DUFPPと省略）の10月の活動報告と今後の活動方針について報告させていただきます。まず、現在当プロジェクトではスポンサー企業様・個人支援者様の御支援・御協力により活動を進めており、車両の早期完成を目指して設計を行っております。そして、技術面に関して多大なるご支援していただいております先生方・OBの皆様へ深く感謝いたします。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



図1. 2010年度車両

1.マシンコンセプト

まず、2011 年度プロジェクトの車両コンセプトを紹介します。車両コンセプトは以下のよう
に決定いたしました。

「速くて操作性の良い車両」

このコンセプトは、2007 年度から当プロジェクトでの伝統となっています。ドライバーが
思い通りのスピードで自由自在に操作できる「レーシングカーとしての絶対的な運動性能
と操作性」の向上を高める設計を目指します。そのためにもドライバーにとって運転しや
すいことを背景に掲げ、マシンの性能を十分に発揮できるよう各 부품の信頼性の向上にも
努めていきます。

2.活動報告

ホンダチャレンジ講座への参加

10 月 2・3 日に慶応義塾大学矢上キャンパスにて行われた、ホンダマイスタークラブ様
による F-SAE チャレンジ講座へ参加してまいりました。マネージメントや日程管理などプロ
ジェクトの運営に関する重要な講義でした。この講義を生かし、運営してきます。

北神戸サーキット様への大会報告

10 月 4 日に大会前に何度も走行させていただいた北神戸サーキット様へ、大会報告に行
ってまいりました。ご報告では、来年度の活動におきまして多くのアドバイスをいただき
ありがとうございました。2011 年度は課題であるドライバー育成について、一層努力して
まいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

関西支部合同走行会

10 月 9・10 日に岡山国際サーキットにて関西支部合同走行会へ行ってきました。走
行会では、データロガーを使いストロークや A/F 値のデータを収集する予定でしたが、エ
ンジントラブルのため走行することができませんでした。今後はこの反省を生かし、十分
な走行ができるよう努めてまいります。

10 月月例会

10 月 23 日に月例会を行いました。月例会では、2010 年度の反省を主に行いました。2010
年度は無事全ての静的・動的審査に参加し、完遂・完走することができ、日本自動車工業
会会長賞を受賞できました。しかし、静的審査の準備不足、車両の信頼不足により順位を
上げることができませんでした。月例会では 2010 年度に起こった主な問題点などを確認し、
2011 年度にどのように生かすかを把握することができました。



図 2.3.月例会の様子

3.スポンサー様からのご支援

株式会社 堀場製作所 様

株式会社 堀場製作所様から活動資金のご支援を頂きました。誠にありがとうございました。11月29日に大会報告へ伺わせていただく次第です。今後ともご支援・ご協力の程宜しくお願い致します。

株式会社ジーエス・ユアサ バッテリー 様

株式会社ジーエス・ユアサ バッテリー様からバッテリーを 2 個ご提供いただきました。エンジンの始動や電装部品を動かすには欠かせない製品です。ご支援ありがとうございました。

ソリッドワークス・ジャパン株式会社 様

ソリッドワークス・ジャパン株式会社様より SolidWorks ライセンスを 10 ライセンス分ご提供していただきました。CAD・CAE は車両の設計に欠かせないソフトです。ご支援ありがとうございました。



図 4 提供して頂いたバッテリー



図 5 提供して頂いたライセンス

